

〈デイリーブレッド〉

マタイ6：5～13



朝、天から降ったマナ(パン)を集める民 出エジプト記16章

【祈り】

- ・祈っている相手が「天のお父さま」とはっきりしていますか？
- ・祈りは私たちの生活に密着して、成熟していく。
- ・祈りを通して神の臨在を知る。

イエスさまが教えられた祈り 「主の祈り」 対神が3つ／対自分が3つ

天にいます私たちの父よ。

御名があがめられますように。

御国が来ますように。

みこころが天で行われるように地でも行われますように。

私たちの日ごとの糧をきょうもお与えください。

私たちの負いめをお赦してください。私たちも、私たちに負いめのある人たちを赦しました。

私たちを試みに会わせないで、悪からお救いください。

4つ目の祈り

私たちの日ごとの糧を今日もお与えください。 = 「神に支えられて地上で生活を送る」

Give us today our daily bread.

生きていくために必要な切実な祈り

貧しさも富も私に与えず、ただ、私に定められた分の食物で私を養ってください。

箴言 30 : 8

「私たち」と複数形。

私たちの日ごとの糧 / 私たちの負いめ / 私たちを試みに会わせない

- ・「私個人」の祈りではなく、「共同体」の祈り
- ・自分だけが足りればよい・・・という祈りではない。
- ・クリスチャンが個人的にささげる祈りではあっても、個人主義の祈りではない。

◇お金さえ払えば何でも好きなものが手に入る現代。

神から与えられたものとして、感謝して食べることはなかなか実感しにくい。

働くことのできる健康、職場、環境、他全てを神が与え、支えて下さっている！

人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのことばによる。 マタイ 4 : 4

霊的な糧 (デイリーブレッド)

◇体は元気でも、霊が飢えて死にかけている。そんなことになっていない？

【出エジプト記 16 章】

マナは毎朝、天から降った。ただ民の空腹を満たしたただけではなく、

荒野で彷徨う民のこれからへの不安や、恐れに駆られた心をも満たした。

神が降らせたマナは、民たちの信仰を養うパン(デイリーブレッド)でもあった。